

第2回 津山市総合計画審議会 次第

日 時 平成27年1月13日(火)
10時00分～

場 所 津山市役所 2F 大会議室

1 開 会

2 協 議 事 項

(1) 人口等将来推計結果について

津山市人口等将来推計・・・・・・・・・・・・・・・・別添
津山市第5次総合計画策定に係る現状把握のための主要データ・・・資料1

3 報 告 事 項

(1) 津山市第4次総合計画のまとめ(中間まとめ)について・・・・資料2

(2) 市民意見反映の取り組みについて

ア 地区別懇談会の実施について・・・・・・・・・・・・P.3~4

イ 分野別懇談会の実施について・・・・・・・・・・・・P.5

ウ グループインタビュー調査の実施について・・・・・・・・P.6

エ ワークショップの実施について・・・・・・・・・・・・P.7

オ 転出入者アンケート調査の実施について・・・・・・・・P.8~12

カ 総合計画策定のための市民意見募集について

4 そ の 他

(1) 今後のスケジュールについて・・・・・・・・・・・・P.13

(2) 次回開催日について

平成27年3月 日() 時 分～

5 閉 会

津山市第5次総合計画審議会委員名簿

H27.1.13現在

番号	役 職	氏 名	所 属 団 体	委 嘱 期 間
1	会 長	杉 山 慎 策	就 実 大 学 経 営 学 部	平成26年10月14日～
2	副 会 長	村 木 正 司	岡 山 県 美 作 県 民 局	〃
3	委 員	坂 本 道 治	津 山 市 連 合 町 内 会	〃
4	〃	鵜 崎 実	美 作 大 学	〃
5	〃	小 西 大 二 郎	津 山 工 業 高 等 専 門 学 校	〃
6	〃	根 岸 健 二	岡 山 県 津 山 警 察 署	〃
7	〃	牧 野 大 作	津 山 商 工 会 議 所	〃
8	〃	田 村 正 敏	作 州 津 山 商 工 会	〃
9	〃	須 江 健 治	津 山 青 年 会 議 所	〃
10	〃	早 瀬 賢 治	津 山 農 業 協 同 組 合	〃
11	〃	福 田 直 樹	津 山 市 森 林 組 合	〃
12	〃	竹 内 佑 宜	津 山 市 観 光 協 会	〃
13	〃	八 木 芙 佐 子	津 山 市 文 化 連 盟	〃
14	〃	武 川 信 吾	津 山 市 体 育 協 会	〃
15	〃	松 尾 直 光	津 山 市 医 師 会	〃
16	〃	土 井 京 三	津 山 市 社 会 福 祉 協 議 会	〃
17	〃	土 肥 祥 嗣	津 山 市 消 防 団	〃
18	〃	高 山 科 子	津 山 市 民 生 児 童 委 員 連 合 協 議 会	〃
19	〃	藤 本 貴 子	津 山 市 愛 育 委 員 連 合 会	〃
20	〃	土 居 義 幸	津 山 市 保 育 協 議 会	〃
21	〃	土 居 道 宏	津 山 市 小 学 校 校 長 会	〃
22	〃	野 々 上 正 成	津 山 市 中 学 校 校 長 会	〃
23	〃	豊 田 昌 稔	津 山 市 P T A 連 合 会	〃
24	〃	藤 本 毅	津 山 市 老 人 ク ラ ブ 連 合 会	〃
25	〃	鈴 木 康 正	N P O 法 人 つ や ま N P O 支 援 セ ン タ ー	〃
26	〃	菅 田 貞 男	加 茂 地 域 審 議 会	〃
27	〃	小 椋 懋	阿 波 地 域 審 議 会	〃
28	〃	山 本 祐 之	勝 北 地 域 審 議 会	〃
29	〃	杉 山 和 之	久 米 地 域 審 議 会	〃
30	〃	廣 本 慎 太 郎	公 募 委 員	〃
31	〃	菊 岡 美 和	公 募 委 員	〃

津山市総合計画審議会配席表

* 敬称 略

阿波地域審議会
会長 小椋 懋

美作大学
教授 鶴崎 実

岡山県美作県民局
局長 村木 正司

就実大学
経営学部長 杉山 慎策

津山市消防団
団長 土肥 祥嗣

津山市PTA連合会
会長 豊田 昌稔

会長 副会長

岡山県津山警察署
署長 根岸 健二

津山市中学校校長会
会長 野々上 正成

津山農業協働組合
代表理事専務 早瀬 賢治

市民公募委員
廣本 慎太郎

津山市森林組合
参事 福田 直樹

津山市愛育委員連合会
会長 藤本 貴子

津山市老人クラブ
連合会
会長 藤本 毅

津山商工会議所
会頭 牧野 大作

津山市医師会
会長 松尾 直光

津山市文化連盟
会長 八木 芙佐子

勝北地域審議会
副会長 山本 祐之

加茂地域審議会
副会長 菅田 貞男

市民公募委員
菊岡 美和

津山工業高等専門学校
教授 小西 大二郎

津山市連合町内会
会長 坂本 道治

津山青年会議所
理事長 須江 健治

久米地域審議会
会長 杉山 和之

NPO法人つやまNPO
支援センター
理事長 鈴木 康正

津山市民生児童委員会
連合協議会
会長 高山 科子

津山市観光協会
会長 竹内 佑宣

津山市体育協会
理事長 武川 信吾

作州津山商工会
会長 田村 正敏

津山市社会福祉協議会
常務理事 土井 京三

津山市小学校校長会
会長 土居 道宏

津山市保育協議会
会長 土居 義幸

傍聴者席

報道関係者席

つながる地域づくり研究所
専務理事 林 和弘

つながる地域づくり研究所
代表理事 一井 暁子

津山市政策調整室長
小賀 智子

津山市特別理事
常藤 勤治

津山市成長戦略政策官
野口 薫

津山市政策調整室
企画主幹 定久 誠

事務局

地区別懇談会の実施について

1 次第と時間配分について

- (1) 開会
- (2) 市長あいさつ
- (3) 総合計画策定にあたっての考え方の説明 3分
- (4) 人口等将来推計結果説明 10分
- (5) 市民の皆様からの意見聴取
 - ・人口等将来推計結果に対する質疑 10分
 - ・地域の現状や課題を市民の皆様から説明 45分
 - ・人口等将来推計を踏まえた地域の皆様からの御意見等 40分
- (6) 論点整理 5分
- (7) 閉会

2 役割分担

- (1) 全体進行 小賀次長
- (2) データ説明・司会進行 つながる地域づくり研究所
- (3) 質疑対応 市長、特別職、策定委員会委員など

3 当日のスケジュール(基本パターン)

- 9:00 市役所に集合
- 9:50 会場入り
- 10:00 開会
- 12:00 終了
- 移動 昼食
- 13:50 会場入り
- 14:00 開会
- 16:00 終了
- 移動 解散

4 アンケートによる意見聴取

参加者に対し、総合計画策定に向けたアンケート調査を実施します。また、懇談会において、時間制限等により、発言できなかった方などのために、アンケート調査表の裏面に、意見を自由に記入できるようにします。

第5次津山市総合計画地区別懇談会開催予定表

日 時		町内会支部名	参加人数	会場	
平成27年1月17日	土	10:00～12:00	東津山	15名	津山東公民館
			城東	15名	
			林田	15名	
	14:00～16:00	城南	15名	雇用労働センター	
		中央	15名		
		鶴城	15名		
平成27年1月18日	日	10:00～12:00	城北	20名	城西公民館
			城西	20名	
		14:00～16:00	西苔田	40名	西苔田公民館
平成27年1月24日	土	10:00～12:00	二宮	40名	二宮公民館
		14:00～16:00	院庄	40名	院庄公民館
平成27年1月31日	土	10:00～12:00	佐良山	40名	佐良山公民館
		14:00～16:00	福岡	20名	中央公民館
			福南	20名	
平成27年2月1日	日	10:00～12:00	一宮	15名	高田公民館
			高田	15名	
			高倉	15名	
		14:00～16:00	田邑	40名	田邑公民館
平成27年2月7日	土	10:00～12:00	神庭	15名	清泉公民館
			滝尾	15名	
			成名	15名	
		14:00～16:00	高野	20名	高野公民館
			広野	20名	
平成27年2月8日	日	10:00～12:00	東苔田	40名	東苔田公民館
		14:00～16:00	河辺	40名	河辺公民館
平成27年2月14日	土	10:00～12:00	加茂	40名	加茂支所
			加茂地域審議会	3名	
平成27年2月15日	日	10:00～12:00	勝北	40名	勝北支所
			勝北地域審議会	3名	
		14:00～16:00	久米	40名	久米公民館
			久米地域審議会	3名	
平成27年2月22日	日	14:00～16:00	阿波	40名	阿波公民館
			阿波地域審議会	3名	
		18:00～20:00	大崎	40名	大崎公民館

分野別懇談会の実施について

1 次第と時間配分について

- (1) 開会
- (2) 市長あいさつ
- (3) 総合計画策定にあたっての考え方の説明 3分
- (4) 人口等将来推計結果説明 10分
- (5) 団体の皆様からの意見聴取
 - ・人口等将来推計結果に対する質疑 10分
 - ・団体の現状や課題を団体の皆様から説明 45分
 - ・将来推計を踏まえた団体の皆様からの御意見等 40分
- (6) 論点整理 5分
- (7) 閉会

2 役割分担

- (1) 全体進行 小賀次長
- (2) データ説明・司会進行 つながる地域づくり研究所
- (3) 質疑対応 市長、特別職、関係する部局の策定委員会委員、幹事会幹事など

3 開催日程と関係部局

開催日	曜日	時間帯	団体種別	関係部局	会場
平成27年1月21日	水	15:00～ 17:00	子育て・教育・ 生涯学習	こども保健部 学校教育部 生涯学習部	大会議室
平成27年1月23日	金	10:00～ 12:00	経済・雇用	産業経済部	大会議室
平成27年2月2日	月	10:00～ 12:00	まちづくり	総務部 環境福祉部 産業経済部 都市建設部 地域振興部	大会議室
平成27年2月3日	火	15:00～ 17:00	農業・林業	産業経済部	202会議室
平成27年2月6日	金	15:00～ 17:00	健康・福祉	環境福祉部 こども保健部 学校教育部	大会議室

4 アンケートによる意見聴取

参加者に対し、総合計画策定に向けたアンケート調査を実施します。また、懇談会において、時間制限等により、発言できなかった方などのために、アンケート調査表の裏面に、意見を自由に記入できるようにします。

グループインタビュー調査の実施について

1 目的

属性別（年齢、性別等）に無作為で抽出した市民の方に、それぞれの立場での生の意見を聴取し、その背景や理由などを探り、潜在的なニーズを掘り起こすために実施します。

2 属性のグループ分け

各グループ、5～7名程度を予定しています。属性（グループ分け）については、現在検討中です。

3 抽出方法

無作為で抽出した市民1,000名に郵送にて参加依頼を行い、参加者を募ります。郵送する文書には、上記2のどのグループに属するかを記入してもらい、属性を把握します。

4 実施時期

平成27年3月中を予定しています。

5 実施時間と回数

実施時間は、2時間程度、回数は、各グループ1回を予定しています。

6 実施パターン（参加依頼文書で希望聴取）

パターンA	土日祝日	10:00～12:00
パターンB	土日祝日	13:00～15:00
パターンC	土日祝日	15:00～17:00
パターンD	平日	18:00～20:00

7 意見聴取方法

(1) 人口等推計結果を示し、率直な意見を聴取します。

(2) 10年後の津山市の目指す方向性等については、グループインタビュー形式で課題や意識等を調査します。

モデレーターは、政策調整室職員、つながる地域づくり研究所が務めます。

グループインタビュー形式とするのは、本音を引き出し、市政の課題や潜在的ニーズを掘り起こすためです。

参加者にプライバシー保護等の観点と参加者の本音をより引き出すために、冒頭のみ公開とし、会議は非公開とします。

ワークショップの実施について

1 目的

人口等の推計分析結果、懇談会等の結果をふまえ、テーマや分野を絞って、意見聴取を行います。

課題を共有したうえで、総合計画の目玉（重点）となる戦略的かつ具体的な政策や事業を導き出します。

2 実施対象者

市民及び市職員

3 参加人数とグループ数

市民、市職員ともに、1グループ5～7名程度とし、3～5グループを予定しています。

4 抽出方法

(1) 市民

無作為で抽出した市民1,000名に郵送にて参加依頼を行い、参加者を募ります。

(2) 市職員

テーマに関係する若手職員に参加要請を行います。

市職員は、市民ワークショップにも参加してもらいます。

5 実施時期

(1) 市民ワークショップ 平成27年4月中を予定しています。

(2) 職員ワークショップ 平成27年2月～3月中を予定しています。

6 実施時間と回数

(1) 市民ワークショップは、半日、各グループ1回

(2) 職員ワークショップは、2時間程度、回数は、2～3回程度

7 実施パターン（市民には、参加依頼文書で希望聴取）

(1) 市民ワークショップ 13:00～17:30

(2) 職員ワークショップ 平日実施

8 意見聴取方法

(1) 人口等推計結果を示し、率直な意見やアイデアを聴取します。

(2) テーマを示し、10年後の津山市の目指す方向性等について意見を聴取します。

冒頭のみ公開とし、会議は非公開とします。

転出入者アンケート調査の実施について

1 目的

津山市から転出される方、転入される方に、転出先、転入先、また、その理由をお聴きし、人口の流出入の実態を把握し、計画策定の基礎データとするものです。

2 実施対象者

転出、転入する市民

3 実施内容

手続きに来られた市民の方に、アンケート調査への協力を要請し、応じていただける方のみ、別紙調査表に記入、提出してもらいます。

4 実施場所

本庁1階市民課窓口及び各支所市民生活課窓口

5 実施期間

平成27年1月14日(水)～3月末

記念品が終了次第終了としますが、在庫がある場合には、期間を延長する可能性があります。

6 特記事項

(1) 記念品の進呈

アンケートに協力いただいた方には、タオル(転出者には、「またきんちゃいタオル」、転入者には、「ようきんちゃったタオル」)を進呈します。なお、このタオルは、総合計画策定の趣旨に賛同いただき、東洋繊維興業(株)から、協賛(1,000本)いただいております。

(2) プレスリリース

1月13日(火)の午後3時より、501会議室において、アンケート調査についてのプレスリリースを行います。

転入される方へ

津山“ようきんちゃった”アンケートにご協力お願いいたします。

問1 あなたの性別は？ 男 女

問2 あなたの年齢は？

20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代
 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上

問3 津山に転入いただく前と後のあなたの職業と業種は？

転入前	職業	会社員 学生	自営業 無職	団体 その他（ ）	公務員
	業種	農林水産業 卸・小売業 その他サービス業	建設業 飲食店・宿泊業 その他	製造業 医療・社会福祉・介護	
転入後	職業	会社員 学生	自営業 無職	団体 その他（ ）	公務員
	業種	農林水産業 卸・小売業 その他サービス業	建設業 飲食店・宿泊業 その他	製造業 医療・社会福祉・介護	

問4 今回転入されるのは？

単身 夫婦 二世帯世帯（親と子など）
 三世帯世帯（親と子と孫など） その他（ ）

問5 あなたの出身地（幼少期を主に過ごした場所）はどちらですか？

出身地	津山市 岡山県北（市町村名： ） 県北以外の岡山県内（市町村名： ） 岡山県以外の中国地方（市町村名： ） 関西圏（市町村名： ） その他（市町村名： ）
-----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

問6 転入前のご住所はどちらですか？

転入前	岡山県北（市町村名： ） 県北以外の岡山県内（市町村名： ） 岡山県以外の中国地方（市町村名： ） 関西圏（市町村名： ） その他（市町村名： ）
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

裏面あり

問7 転入される理由はなんですか？ 当てはまるもの全てに○、最も当てはまるものに をつけてください。

	記入欄
自分（又は家族）が転勤になった	
自分や家族の、職場や学校の近くに住みたかった	
やりがいや給料のよい仕事を見つけた	
帰宅時間が適切で、自分や家族のために時間を使える	
農業をすることになった / これからしたいと思う	
自分（又は家族）の生まれ故郷である	
故郷ではないが、津山市への愛着がある	
家族がここで暮らしたがった / 暮らす必要があった	
田舎での暮らしが好きだから	
子どもや家族の健康問題（病気の治療など）	
家業を継承するから	
親（親類）の介護が必要だから	
買い物や通勤・通学、通院などが便利	
知人・親類が多く、生活が安心	
広く、安く、快適な住宅や周辺の環境に恵まれている	
ものや情報が豊富である	
安全や治安の面が安心である	
文化・スポーツ施設が充実しているから	
道路や交通の便がよい	
医療や福祉の面が充実している	
①都会のせわしさに嫌気がさした	
②自分（又は家族）の進学のため	
③子どもの教育環境が充実している	
④豊かな自然環境の中で子育てができる	
⑤その他（具体的に）	

御協力ありがとうございました！

問7 転出される理由はなんですか？ 当てはまるもの全てに○、最も当てはまるものに をつけてください。

	記入欄
自分（又は家族）が転勤になった	
自分や家族の、職場や学校の近くに住みたかった	
やりがいや給料のよい仕事を見つけた	
労働時間を減らして、もっと自分や家族に時間を使いたい	
農業をすることになった / これからしたいと思う	
転出先が自分（又は家族）の生まれ故郷である	
津山市への愛着を感じない	
家族が転出先で暮らしたがった / 暮らす必要があった	
田舎での暮らしが好きだから	
子どもや家族の健康問題（病気の治療など）	
家業を継承するから	
後継者ではないから	
親（親類）の介護が必要になったから	
買い物や通勤・通学、通院などが不便だった	
知人・親類が少なく、不安だった	
広く、安く、快適な住宅や周辺環境が欲しかった	
ものや情報が豊富なところに住みたい	
安全や治安の面で不安があった	
文化・スポーツ施設が充実していなかった	
道路や交通の便が悪かった	
①医療や福祉の面で心配だった	
②都会で暮らしたい	
③自分（又は家族）の進学のため	
④子どもの充実した教育環境のため	
⑤豊かな自然環境の中で子育てをしたい	
⑥その他（具体的に）	

問8 津山市での生活において感じたことを、お教えてください。

以下の文章を読んで、自分の気持ちに一番近いものに をつけてください。

	とてもそう 思う	そう思う	どちらでも ない	そうは 思わない	全くそうは 思わない
買い物や通勤・通学、通院などが便利だった					
道路や交通の便が良かった					
医療や福祉の面が充実していた					
住宅が広く、安く、快適で、周辺環境に恵まれていた					
仕事があり、働きやすかった					
豊かな自然環境の中で子育てができた					
子どもの教育環境が充実していた					
ものや情報が豊富だった					
安全や治安の面で安心だった					

問9 もし機会があれば、津山市にもう一度住みたいと思いますか？（該当するものに 印をしてください。）

住みたい 住みたくない どちらとも言えない

御協力ありがとうございました！

総合計画審議会開催予定

時期	審議会	審議内容	事業内容等
1月13日 (火)	第2回	人口等推計結果報告 懇談会等の実施について	
1月14日 (水)			転出入者アンケート調査開始
1月17日 (土)~			地区別懇談会
1月21日 (水)~			分野別懇談会
1月下旬~ 2月下旬			職員向けワークショップ
3月	第3回	懇談会等意見聴取結果報告	グループインタビュー調査
4月			
5月	第4回	策定状況経過報告	
6月			
7月	第5回	基本構想・計画素案について 各種事業実施報告	
8月	第6回	基本構想・計画について 各種事業実施報告	
9月	第7回	基本構想・計画諮問 各種事業実施報告	
10月	第8・9回	基本構想・計画答申	
11月			
12月			議会提案(予定)
1月~3月	第10回		第5次総合計画書完成(予定)

非公開のもの以外は、プレスリリース、広報つやま・市HP掲載により随時情報発信します。